

「城北橋教会 フィリピン人グループ」

聖心の聖母会 Sr. ナリー

今や日本のどこへ行っても見かけるフィリピン人。中には、ここで家族を持っている人もあります。

私が日本に来て一番初めに経験した事は、この教会での歓迎パーティーでした。教会にいるフィリピン人グループと同じ修道会のフィリピン人シスターが紹介してくれたのです。あれは2005年7月27日、福井共同体へ移動するシスターレオニラのさよならパーティーも兼ねていて、城北橋教会の信者の皆さんと会うことができたのです。皆さんの優しさと笑顔に、とても親近感がわき、ここにもクリスチャンとしての家族ができました。彼らは、自分達のを分け合い、思いを分かち合っていました。この家族は私を受け入れてくれ、この家族がそこにいるだけで私はとても高められたのです。



時が過ぎ、私はこのグループに聖書の分かち合いを作らないかと持ちかけました。このグループを作るには、フィリピン人信者さんの協力とサポートが必要で、一人ひとりに尋ねるなどしなければならず、簡単ではありませんでした。しかし、彼らはとても協力的で聖書の分かち合いに賛同してくれました。 神に感謝!!

次に、教会の主任司祭である牧野神父様に伺いを立ててみました。すると、この聖書の分かち合いグループの案を快く受け入れてくれ、毎月第4日曜日のこの分かち合いのためにF教室を貸していただけることになったのです。

それにしても、なぜ聖書の分かち合いなのでしょう。それは、フィリピン人の中には日本語ミサにおける福音の朗読が理解できないということで、ミサ後にその朗読箇所の分かち合いをしようということになったのです。基本的には、二つの目的が上げられます。

1. 神の言葉の理解を深め、それを日常生活の中に関係づける。
2. 分かち合い、お互いに聞きあう事、サポートし受け入れる事で、このクリスチャン共同体を築いていく。

これからも益々、いただいた信仰に感謝し、様々な困難のうちにあってお互いのつながりが必要である事が理解できますようお祈りしています。

皆さんもご参加ください。聖書の分かち合いの後には、楽しく集える仲間達とお弁当の分かち合いです。是非一度見に来てください!

(日本語訳：Sr. 林 明恵)